

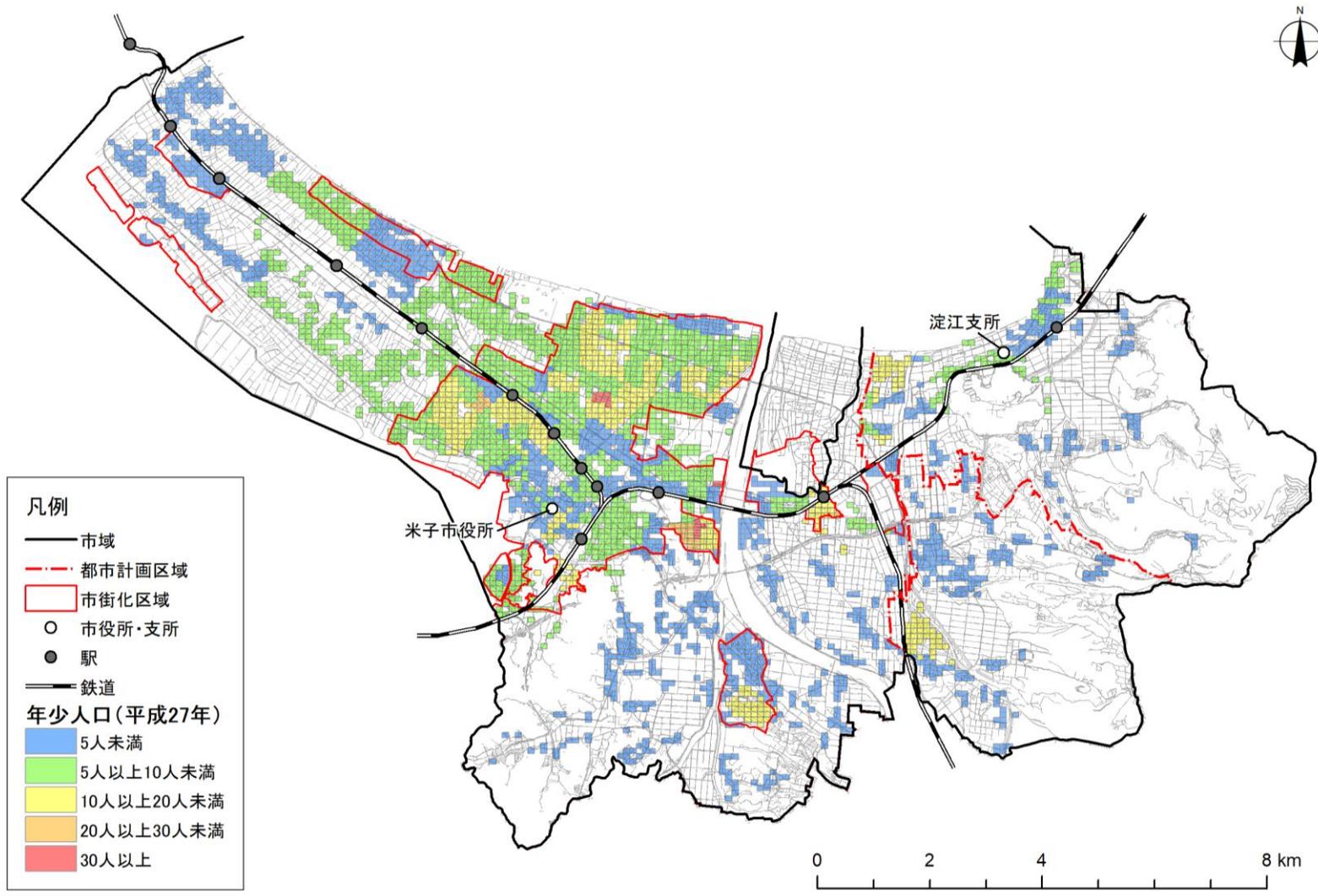
■ 第3回検討委員会における意見と対応について

No	項目	意見概要	対応
1	課題の整理	・「土地利用」の項目にある「低未 利用地」という文言について、分 かりやすい表現にしてはどうか。	【修正】 ご意見を踏まえ、「低未利用地」に「居住や業務 等に使われていない、または利用程度が低い土 地」という括弧書きを追記しました。
2	課題の整理	・災害リスクで、アンケート調査の 項目から、居住の抑制の意見も多 いことを記載してはどうか。	【修正】 ご意見を踏まえ、「災害リスク」の市民アンケー ト結果に、「居住または都市機能を抑制」に関す る内容を追記しました。
3	課題の整理	・施策の方向性に「災害リスクの高 い地域から低い地域への居住の 誘導」があるため、課題の整理に も追加した方がよいのではない か。	【修正】 ご意見を踏まえ、「災害リスク」の強みを伸ばす ための課題に、「特に災害リスクの高いエリアに ついては、新たな開発の抑制やリスクの低いエ リアへの居住誘導など、リスクを回避する必要 があります。」という文言を追記しました。

No	項目	意見概要	対応
4	まちづくりの理念	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な要素を盛り込みすぎているため、簡潔な表現にしてはどうか。 ・「子どもたちが住み続けられる」という表現は、“子どものみ”を対象にしているように誤解を招く表現ではないか。 ・「未来」や「希望」という表現を入れてはどうか。 ・「都市のストックを活かした」を「まちの財産を活かした」などわかりやすい表現にしてはどうか。 ・「多世代が共生する」という表現はどうか。 ・「歴史ある古き良きものと新しい産業が融合するまち」という表現はどうか。 ・「多世代の交流・共生」という表現を方針の中に入れてはどうか。 ・女性や外国籍の方など、ダイバーシティの視点で検討してはどうか。 ・防災面も含めてはどうか。 	<p>【修正】 ご意見を踏まえ、まちづくりの理念を以下のとおり修正するとともに、説明文中に「子どもから高齢者までの多世代が、将来にわたり、安心して健やかに暮らせる」を追記しました。</p> <p>(旧)「<u>これまで培った都市のストックを活かした子供たちが住み続けられるまちづくり</u>～まちなかと郊外がつながるまち、新商都米子～」</p> <p>(新)「<u>歩いて暮らせる 住んで楽しいまち よなご</u>～まちなかと郊外がつながるまち 新商都米子～」</p>
5	基本的な方針	<ul style="list-style-type: none"> ・方針1は市民全体の幅広い世代を表現するものとし、施策の方向性の中に「若い世代」や「子育て世代」という具体的な世代を記載してはどうか。 	<p>【修正】 ご意見を踏まえ、方針1を以下のとおり修正し、施策の方向性の中に世代別の施策を記載しました。</p> <p>(旧)「<u>まちの利便性を活かした若い世代・子育て世代が住みやすいまちづくり</u>」</p> <p>(新)「<u>まちの利便性を活かした多様な世代が住みやすいまちづくり</u>」</p>
6	基本的な方針	<ul style="list-style-type: none"> ・方針2の中に「商都」を謳っているので、施策の方向性の中にも商業の振興という文言を入れてはどうか。 	<p>【修正】 ご意見を踏まえ、方針2の説明文に「商業集積」という文言を追記しました。</p>

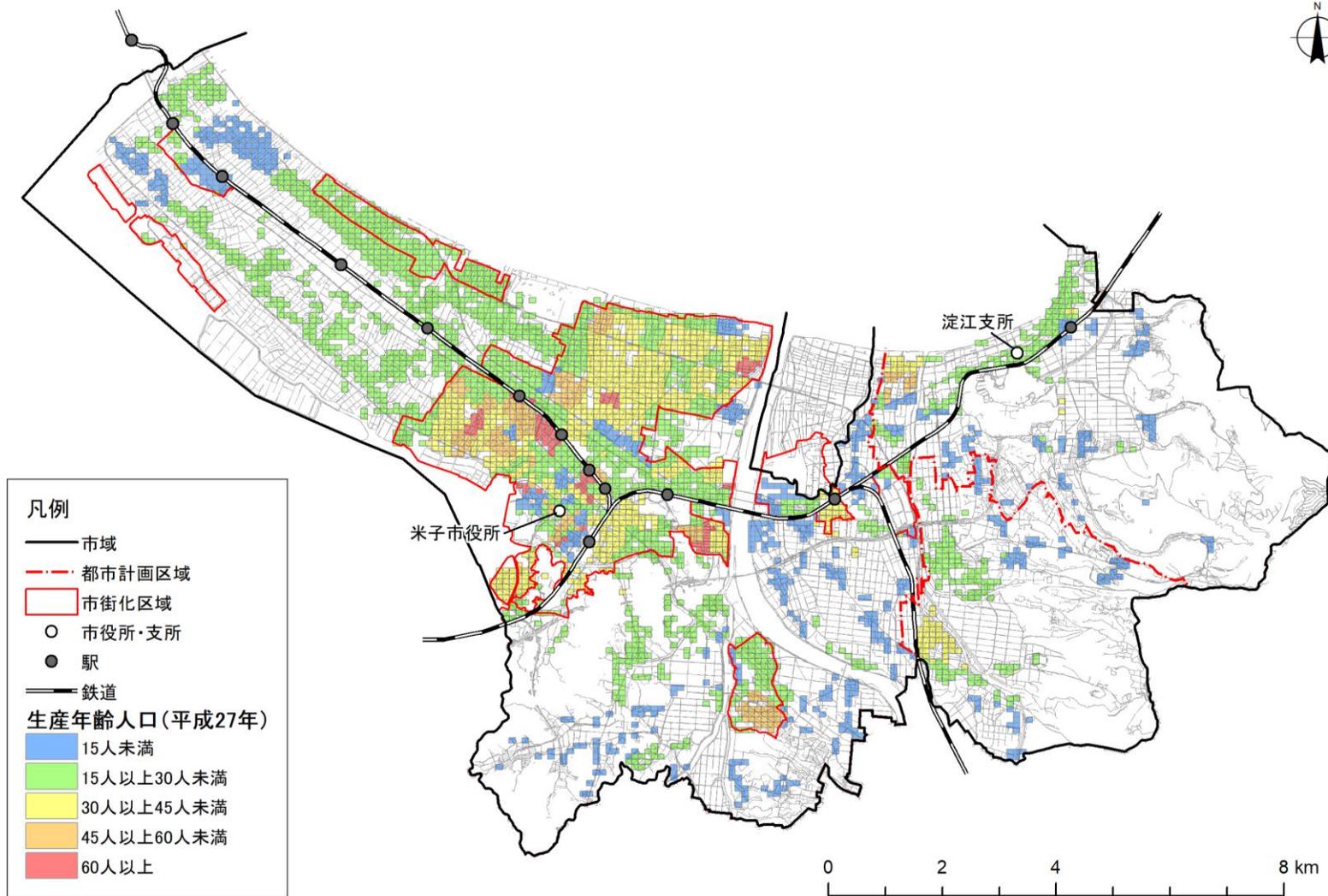
No	項目	意見概要	対応
7	基本的な方針	・鳥取大学医学部及び医学部附属病院は市の中心部に位置し、働く場であるとともに多くの人々を集積する核になっていると思われるため、「鳥取大学医学部」というキーワードを入れてもよいのではないか。	【修正】 ご意見を踏まえ、方針2の施策の方向性に「 <u>鳥取大学医学部に代表される医療・バイオ産業</u> …」という文言を追記しました。
8	基本的な方針	・方針3について、他の方針と合わせて「～まちづくり」という表現にしてはどうか。	【修正】 ご意見を踏まえ、方針3を以下のとおり修正し、施策の方向性の中に世代別の施策を記載しました。 (旧)「充実した都市機能の集積を活かした拠点エリアにおける <u>にぎわいづくり</u> 」 (新)「充実した都市機能の集積を活かした拠点エリアにおける <u>にぎわいのあるまちづくり</u> 」
9	基本的な方針	・方針4について、「多様な移動手段」を「多様で“便利な”交通手段」という表現にしてはどうか。	【修正】 ご意見を踏まえ、方針4を以下のとおり修正し、施策の方向性の中に世代別の施策を記載しました。 (旧)「交通の要衝としての公共交通ネットワークを活かしたまちなかと郊外が <u>多様な移動手段</u> で結ばれたまちづくり」 (新)「交通の要衝としての公共交通ネットワークを活かしたまちなかと郊外が <u>多様で便利な移動手段</u> で結ばれたまちづくり」
10	基本的な方針	・米子市の振興を図るため、交流人口や交通体系の充実など、広域的な視点を踏まえた計画としていただきたい。	【修正】 ご意見を踏まえ、方針4の説明文に「鳥取県西部における広域的な交通拠点としての機能を強化し、観光や通勤・通学など交流人口の増加を図ります。」という文言を追記しました。
11	その他	・若い世代や子育て世代が市街地にどれくらい居住しているのか、データがあれば情報提供いただきたい。	【説明】 別紙に示すとおり。

年少人口（0～14歳人口） 平成27年



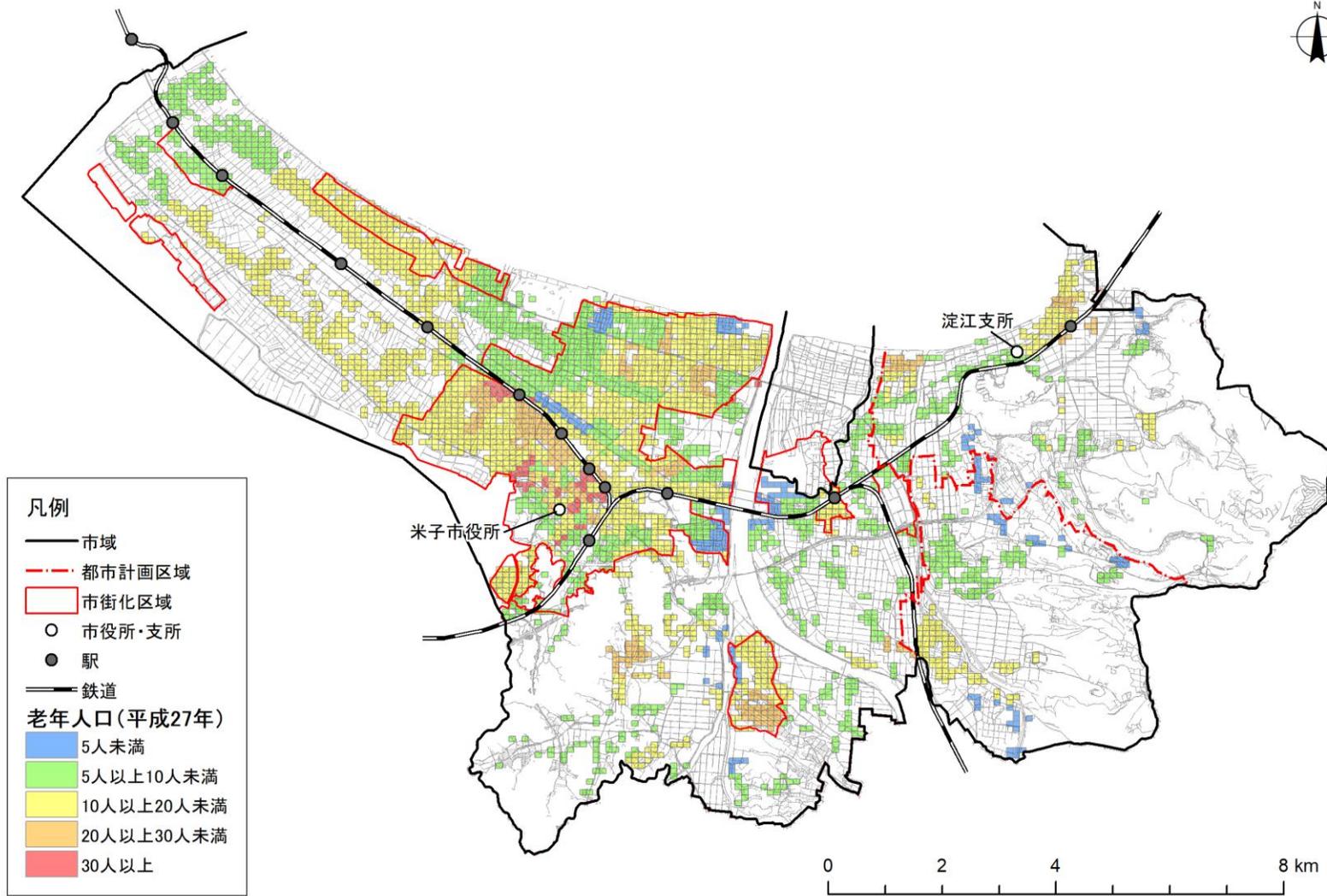
出典：国土技術政策総合研究所「将来人口・世帯予測ツール」

生産年齢人口（15～64歳人口） 平成27年



出典：国土技術政策総合研究所「将来人口・世帯予測ツール」

老年人口（65歳以上人口） 平成27年



出典：国土技術政策総合研究所「将来人口・世帯予測ツール」